

地域社会に貢献するシルバー

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者は、人生百年時代を見据え、地域の日常生活社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献。コロナ禍が収束し、社会経済活動も回復基分野等での就業機会の開拓・マッチング機能れています。

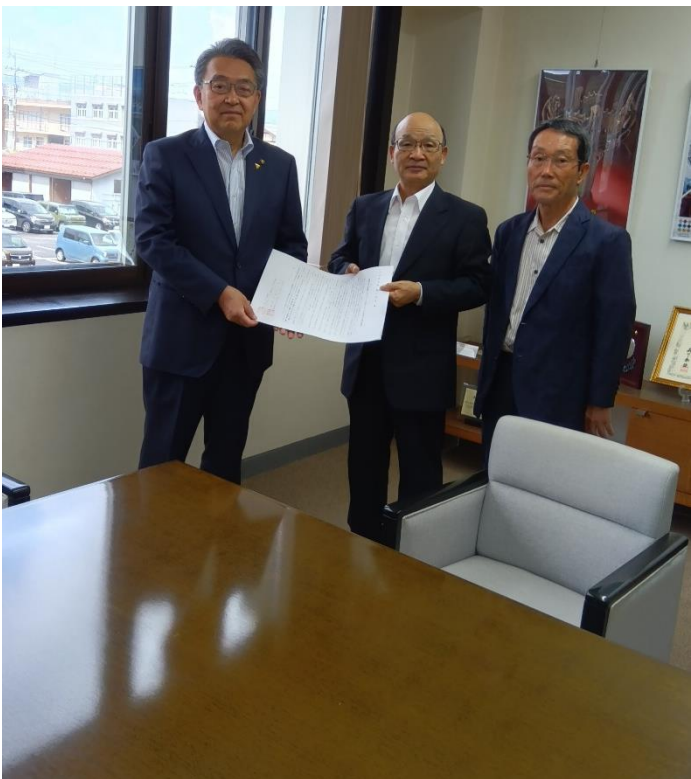
私たちは、このような地域社会の期待に女性会員の拡大や企業退職者層への働きかけ他方で、いくつになっても活躍できる就業機会の創出、とりわけ会員の高齢化が進展する中、八〇歳を超えても活躍できる就業環境の整備も喫緊の課題の一つです。

こうしたシルバー人材センターにおける就業やボランティアなどの様々な活動は、SDGs（持続可能な開発目標）と深くつながるものであり、積極的に推進してまいります。

また、「自主・自立、共働・共助」という理念のもと、高齢者の安全就業を確保し、国が定めた適正就業ガイドラインを順守しつつ、

- ① 介護予防・日常生活支援総合事業、介護施設の介護の周辺業務の切り出し等による要支援高齢者に対する支援事業
 - ② 子育て中の現役世代や子供たちへの支援、空き家管理・墓地清掃など地域への貢献度が高い事業や遊休農地・休耕地を活用した農場運営など地域の課題解決に資する事業
 - ③ 人手不足や働き方改革に取り組み地元企業に向けたシルバー派遣等の事業
- 等を重点に取り組みとともに、経営基盤の強化を目指して、シルバー人材センターのデジタル化をより一層進めることにより、地域社会の発展と就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たしてまいります。

つきましては、令和七年度のシルバー人材センター事業の推進のために必要なセンターに対する補助金等の確保を要望いたします。



の確保、新たに独自事業への立ち上げの支援、また中ですが、国の補助金と同額以上の補助金の確保している契約方法の見直しに関し、シルバー人材センターの適切な対応を強く要望いたします。

全国シルバー人材センター事業協会
 年 度 定 時 総 会

十日町地域シルバー人材センター

理事長 大島 勉

